

避難生活支援 リーダー/サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

災害時の避難生活の環境向上に貢献できる
地域の人材を育成します

近年、災害の多発や避難の長期化に伴う災害関連死の増加がますます懸念されています。そのため、避難生活の環境向上に関わる地域の様々な立場の方の協力が不可欠です。

そこで、被災者とのコミュニケーションや具体的な環境向上のためのスキルを体系的に学ぶことができる研修を実施します。

参加料
無料

定員あり

定員に達し次第
受付終了

この研修では、

- ①事前学習: オンデマンド講座(動画視聴)の受講と
- ②避難所運営演習(2日間)にご参加ください

①事前学習: オンデマンド講座

eラーニングシステムで、8コマ(1コマ約20分)の動画を

に視聴していただきます。支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキスト(※)の中から特に重要な点を深めます。

②避難所運営演習

開催前まで

②避難所運営演習

詳細は裏面へ

2日間の演習を通じて、被災生活の環境向上のためのスキルや被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。

1日目 令和7年3月8日(土)10:00~16:00

2日目 令和7年3月9日(日)10:00~16:00

会場 いなべ市北勢市民会館さくらホール 三重県いなべ市北勢町阿下喜 3083-1
前日までの連絡先 防災課 86-7746 当日の緊急連絡先 090-3484-5898

持ち物 研修テキスト、昼食、クリップボード

主催 / 共催



この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の構築に向けたモデル研修として実施するものです。

①事前学習:オンデマンド講座

eラーニングシステムで、8コマ(1コマ約20分)の動画を視聴していただきます。
支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキスト(※)の中から特に重要な点を深めていただきます。インターネット環境をご準備ください。

②避難所運営演習

1日目

項目	内容
(1)開会等 10:00~10:30	開会挨拶/オリエンテーション
(2)講義・演習① 10:30~12:00	講義:多様な被災者の理解とその配慮 ・被災地・被災者への理解 ・災害時における要配慮者立場例 演習:被災者の心情や状況の理解 ・被災者と支援者のやり取りを再現した動画を紹介し、紹介された被災者の心情、困りごとを話し合う ・グループで検討した内容を発表・共有
12:00~13:00	昼食・休暇
(3)講義演習② 13:00~15:40	講義:避難所の課題と生活環境の整備 ・避難所に必要なスペースとその機能 ・1日の流れ、活動内容、運営する上での留意点 ・運営に関わる担い手の理解 演習:避難所の課題と生活環境の整備 ・各スペースの巡回を行い、それぞれ「改善点」を話し合い、具体的な改善作用を行う
(4)クロージング 15:40~16:00	ふりかえり/アンケート記入/閉会挨拶

2日目

項目	内容
(1)講義・演習① 10:00~12:00	講義:対人コミュニケーション ・避難所におけるコミュニケーションの目的、基本 演習:対人コミュニケーション ・「被災者役」「リーダー/サポーター役」「観察者役」の3つの役となりコミュニケーションの仕方を体験する ・グループでの演習結果を全体で発表・共有
12:00~13:00	昼食・休暇
(2)基礎講義 13:00~15:40	講義:運営の担い手との連携・協働の必要性 ・課題・困りごとを解決するためのポイント ・被災者との情報共有、参加できる場づくり 演習:運営の担い手との縁系・協働に必要性 ・2日目午前に検討した5つのケースについて、「被災者と一緒に取り組めること」「被災者と一緒に取り組むこと」を話し合う ・グループで検討した内容を全体で発表・共有、解説
(3)クロージング 15:40~16:00	講師からのコメント 名簿登録/ふりかえり/アンケート記入/閉会挨拶